千葉市美術館開館30周年記念

Here the World Through Oblustrations!



サララスラバ 世界の絵本パレード

Biennial of Ollustrations Bratislava in Japan 2024-26

2025年3月22日[土] - 5月18日[日]

開館時間=10:00~18:00(金・土曜日は20:00まで)*入場受付は閉館の30分前まで 休室日=4月7日[月]、14日[月]、21日[月]、28日[月]、5月7日[水]、12日[月] 観覧料=一般1,200円(960円)/大学生700円(560円)/小・中学生、高校生は無料

*障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 *() 内は前売り、団体20名以上、市内にお住まいの65歳以上の方の料金 *前売り券は、 千葉市美術館ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード:34285)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて3月21日まで販売(3月22日以降は当日券販売) *ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18時以降は観覧料半額 *本展チケットで7階「ノックノック!千葉市美術館をたのしむ4つの扉」、5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます。

主催=千葉市美術館、朝日新聞社 後援=駐日スロバキア共和国大使館、絵本学会協力=スロバキア国際児童芸術館(BIBIANA)、一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)

千葉市美術館



ダニ・トゥレン (一等車の旅) 2018-20年 ©Dani Torrent



あべ弘士 (よあけ) 2021年 ©あべ弘士



きくちちき **く**ともだちのいろ**〉**2021年 © きくちちき



石川えりこ (ほんやねこ) 2021年 © 石川えりこ



堀川理万子 (海のアトリエ) 2020年 ©堀川理万子



BIBの通称で親しまれるブラチスラバ世界絵本原画展(Biennial of Illustrations Bratislava)は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。本展覧会は、2023年10月から12月にかけてブラチスラバで開催されたBIB 2023(第29回展)の出品作品を中心に構成されます。

参加した36か国、275名による355冊の絵本、総計2,072点の原画は、それぞれ異なる文化を持ちながら、共通して私たちの想像をかき立てるパワーを秘めています。そのなかから国際審査を経て選ばれた受賞作品、そして日本代表として選出された10組の作家の作品を展覧します。また、作家へのインタビューなどを通して明らかとなった創作の背景を、関連作品および資料を交えてご紹介します。

さらに、千葉市美術館開館30周年を記念して、 当館とBIBの20年の歩みを振り返る特別展示も 行います。



マエヴァ・ルブリ (わたしの街、あなたの街) 2019年 ©Maeva Rubli



ダニ・トゥレン《一等車の旅》2018-20年 ©Dani Torrent



あべ弘士《よあけ》2021年 © あべ弘士



きくちちき《ともだちのいろ》2021年 © きくちちき



石川えりこ《ほんやねこ》2021年 © 石川えりこ



堀川理万子《海のアトリエ》2020年 ◎堀川理万子



込制のイベントの詳細や申込方法は、ホームページをご覧ください。

Opening Talk

出品作家によるオープニングトーク

3月22日[土] 14:00~(13:30開場予定)

出演=石川えりこ、堀川理万子

5階ワークショップルームにて/先着80名(当日12:00より 1階にて整理券配布)/聴講無料(要展覧会チケット)

Workshop

出品作家によるワークショップ

「あべ弘士さんと描こう~

『よあけ』の世界とどうぶつたち」(事前申込制)

4月13日[日] 13:30~

講師=あべ弘士

5階ワークショップルームにて/定員20名/対象=小中 学生(小学3年生以下は保護者同伴)/参加費1,000円(保 護者は要展覧会チケット) /申込締切=4月2日 [水]

Live Painting

出品作家によるライブペインティング

5月3日[土] 13:00~16:00

出演=きくちちき

1階多目的室にて/入退場自由/観覧無料

*混雑時は入場を制限する場合があります。

●「決定! ちば子ども審査員賞」

BIBの「子ども審査員賞」にちなみ、展示作品の中から 投票でみんなのお気に入りを選びます。中学生以下の方 に会場受付で投票シールを配布します。 投票期間=5月6日[火・祝]まで

市民美術講座

「BIBのいま、そして千葉市美術館との20年」

4月20日[日] 14:00~(13:30開場予定)

講師=庄子真汀、山下彩華(当館学芸員)

11階講堂にて/先着80名(当日12:00より1階にて整理券 配布)/聴講無料

● 担当学芸員によるギャラリートーク

3月26日[水] 14:00~

8・7階企画展示室にて/参加無料(要展覧会チケット)

美術館ボランティアスタッフによる ギャラリートーク

3月26日 [水] を除く会期中の毎週水曜日14:00~

8・7階企画展示室にて/先着15名(当日13:30より8階受 付にて整理券配布) /参加無料 (要展覧会チケット)

- *水曜日以外の14:00にも開催することがあります。
- *混雑時には中止する場合があります。

● 託児サービスデー (事前申込制)

3月22日[±] 13:00~16:00

THE ALL THREE,

L'ELENST JE IN

会期中、4階図書室(びじゅつライブラリー) では、出品作家による選書企画を開催! BIBにまつわる本も特集します。

【同時開催】*本展をご覧の方は無料

1-71-71 千葉市美術館を



7階企画展示室

「ノックノック!千葉市美術館をたのしむ4つの扉」 プレワークショップも開催!

3月20日 [木・祝] 講師=下司尚実 (振付家、演出家、ダンサー) カラダを使って、いつもとは違う作品のみかたを探っていきます。 *詳細、申込方法はホームページをご確認ください

5階常設展示室

「千葉市美術館コレクション選」

休室日=4月7日[月]、21日[月]、5月7日[水]

4階子どもアトリエ

「つくりかけラボ17 井上尚子 | 記憶の標本室

— Life is Smell project — KUNKUN Laboratory

会期=2月12日[水]~6月1日[日] 休室日=3月3日[月]、4月7日[月]、21日[月]、 5月7日[水]、19日[月]/観覧無料

【次回展予告】

「開館30周年記念

江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ」 会期=5月30日[金]~7月21日[月·祝]

「開館30周年記念コレクション展 日本美術とあゆむ―若冲・蕭白から新版画まで」 会期=5月30日[金]~7月21日[月·祝]

「つくりかけラボ18 池田光宏 きっとこれも誰かの仕業」 会期=6月11日 [水]~9月28日 [日]

千葉市美術館

Chiba City Museum of Art



〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8 Tel. 043-221-2311 (代表)

https://www.ccma-net.jp

*内容やイベントが変更になる場合があります。 最新の状況はホームページをご確認ください。

- 【交通案内】

 JR千葉駅東口から 徒歩約15分/京成バス (バスのりば7) から大学病院行 または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分/千葉都市 または角头 [41]に で「中央3] 日」または「人和橋」「 モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩5分 ● 京成千葉中央駅東口から 徒歩約10分
- 東京方面から車では 京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションか ら木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路
- * 地下に機械式駐車場があります (車高155cmまで)
- * シェアサイクルスポットがあります。

